

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

1 犯罪のないみやぎを目指した活動を県民運動として展開するための気運の醸成

推進項目 (1) 県民等への情報等の提供			
【事業実績の概要】 ・ホームページやe-mailを活用し、県民に犯罪の発生状況などを発信しました。 ・サイバー犯罪の予防にもなるインターネットのセキュリティセミナーの開催を支援しました。			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 地域安全情報の提供	地域安全情報の発信	・県警HP上で、路上強盗、ひったくり及び子どもに対する声かけ事案の発生状況等の防犯情報を掲載した。 ・みやぎSecurityメール登録者拡大に向け、広報活動を推進した。	警察本部
	安全安心まちづくりの推進	・県内の自治体に対しメールネットワークにより、犯罪発生・検挙情報や防犯情報等の地域安全情報を提供した。	
ロ 地域における安全教育の充実	宮城県高度情報推進協議会普及啓発事業	・NPOが企画したインターネット利用に関するセキュリティ対策等のセミナーに対し助成した。(参加者数：143名)	震災復興・企画部

推進項目 (2) 県民等の自主的活動の促進			
【事業実績の概要】 ・安全・安心まちづくりの裾野の拡大や活動の中心となる人材の育成をしました。 ・活動用品の貸与などにより県民の自主的な安全・安心まちづくりをバックアップしました。			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 県民等の自主的活動を支える人材の育成	薬物乱用防止教室講師育成・派遣事業	・薬物乱用防止教室に講師を派遣した。 (派遣回数：99回 受講者数：13,075人)	保健福祉部
	防犯教室指導者講習会	・市町村等における防犯教室の開催を促進するため、市町村教育委員会職員、教職員等を対象とした学校安全教育指導者研修会を開催した。(参加者数：117名) 内容 「子どもの発達段階に応じた防犯教育」、「不審者侵入時の対応と防犯グッズの使い方」	教育庁
	地域ぐるみ学校安全体制整備推進事業：スクールガード養成講習会	・地域の学校安全ボランティアを養成するため、スクールガード養成講習会を開催した。 (開催数：5回 参加者数：195人) 内容 学校安全ボランティアとしての活動上の留意点、学校との連携等についての講義・グループ討議	
	薬物乱用防止教室指導者講習会	・学校における薬物乱用防止教室の開催を推進するため、教職員及び薬剤師、警察関係者等を対象に講習会を実施した。(受講者数：116名)	
	防犯ボランティア活動等の支援	・大学生を中心とした若い世代のボランティア団体(みやぎマモルンジャー)の活動を支援した。 ・避難所等における犯罪被害防止活動を推進するため、各地区毎に「地域防犯サポーター」を委嘱した。	警察本部
ロ 県民等の社会活動への参加の促進	防犯ボランティア活動等の支援	・安全安心ステーション推進地区の活動を継続支援するため、活動用ジャンパー等の物品を貸与した。 ・宮城県防犯協会連合会と連携し、被災地において防犯ボランティア用品の支援をした。	警察本部
ハ 地域の特性に応じた諸問題の解決活動の展開	防犯ボランティア活動等の支援	・青色回転灯を装着した防犯パトロールの普及を推進した。 (増加数：6団体、21台)	警察本部

推進項目 (3) 各ボランティア団体等のネットワーク化			
【事業実績の概要】 ・各ボランティア間の連携を図るため、交流会を開催しました。 ・ネットワークの中心となる団体に対し、活動用品の支援をしました。			
推進方策	事業（取組）	事業内容	担当部局
イ 地域における各種活動団体等の連携、ネットワーク化の促進	安全・安心まちづくり地域ネットワーク支援事業	・被災地の核となって安全・安心まちづくり地域ネットワークの復旧に取り組む団体に対し、活動用品を貸与した。 (貸与団体：4団体 貸与用品：ジャンパー 170着、腕章 100個)	環境生活部
ロ 地域活動拠点の整備	防犯ボランティア活動等の支援	・安全安心ステーション推進地区の活動を継続支援するため、活動用ジャンパー等の物品を貸与した。	警察本部
ハ 各種活動状況等の情報の共有化	防犯ボランティア活動等の支援	・防犯ボランティア地域交流会を開催し、団体相互の情報交換、問題の共有化、活動の活性化を図った。	警察本部

推進項目 (4) 行政、県民、事業者が連携した県民運動の推進			
【事業実績の概要】 ・広報誌への掲載やリーフレットの配布により安全・安心まちづくり県民運動を周知を図りました。 ・地域安全運動に関する県民総ぐるみ運動の実施を通して、県民の防犯意識の高揚を図るとともに自主的防犯活動への参加を呼びかけました。			
推進方策	事業（取組）	事業内容	担当部局
ロ 県民運動に向けた意識啓発	すばらしいみやぎを創る運動	・安全・安心まちづくり活動情報を広報誌「エール」に掲載し、安全・安心まちづくりの普及・啓発を実施した。 (発行回数：2回 発行数：16,000部)	環境生活部
	安全・安心まちづくり広報啓発事業	・新計画の策定に合わせ「犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり県民運動」リーフレットを作成し、各市町村を通じて県民運動の周知を図った。 (配布数 24,000部)	
	青少年健全育成県民総ぐるみ運動	・青少年健全育成県民総ぐるみ運動推進会議を開催し、青少年健全育成に携わる機関・団体の連携の強化を図った。 ・青少年健全育成に関する啓発資料を配付・貸出し、県民の青少年健全育成に対する意識の高揚と醸成を図った。	
	県民総ぐるみ運動	・全国地域安全運動宮城県大会を開催し、効果的な活動を行っているボランティア団体の表彰などをおし、防犯ボランティア団体の活性化を図るとともに、県民の防犯意識の高揚と自主防犯活動への参加を呼び掛けた。 (参加者数：約200人)	警察本部
ハ 「一軒一灯運動」「あいさつ運動」「花のあるまち運動」の推進	すばらしいみやぎを創る運動	・身近な暮らしの中で生活課題の解決に向けた実践的活動を行っている生活学校への補助を通じ、県内におけるあいさつ運動の展開を支援した。	環境生活部

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

2 犯罪被害から子どもを守るための見守り活動の促進

推進項目 (5) 地域で見守る子どもの安全対策の促進			
【事業実績の概要】			
<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくりを推進しました。 ・児童クラブや放課後子ども教室の設置・運営の支援をしました。 ・子どもを犯罪から守るため関係機関による情報交換をしました。 			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 地域における子どもの安全確保に向けた取組の促進	地域組織活動育成事業	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の健全育成を目的に、母親など地域住民の積極的参加による地域活動を促進するため活動費補助金を交付した。(補助対象 8市8町 38組織) 	保健福祉部
	特別支援学校におけるスクールバスの運行	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の安全確保を図るため、特別支援学校の児童生徒の登下校時においてスクールバスを運行した。(運行本数：10校70コース) 	
	協働教育推進総合事業	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭・地域・学校が協働して子どもを育てる環境づくりを推進して、地域の教育力の向上や活性化を図り、地域全体で子どもを育てる体制を整備するため、人材の育成や補助などを実施した。 ・人材育成 <ul style="list-style-type: none"> コーディネーター養成研修会(開催数：3回 参加者数：211名) 地域活動支援指導者養成講座(開催数：2回 参加者数：55名) 子育てサポーター養成講座(開催数：4回 参加者数：179名) 子育てサポーターリーダー養成講座(開催数：1回(5日連続開催) 参加者数：17名) 子育てサポーター・サポーターリーダーフォローアップ講座(開催数：4回 参加者数：108名) 協働教育研修会(開催数：7回 参加者数：893名) ・協働教育推進功績者の表彰(6個人 4団体) ・教育応援団の認証(認証数：188団体) ・協働教育プラットフォームの構築に対する補助・委託(補助対象：11市町 委託先：15市町) 	教育庁
ロ 放課後対策の推進	児童クラブ等活動促進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後児童クラブの活動を支援するための補助を実施した。(補助対象 28市町 187クラブ) 	保健福祉部
	放課後子ども教室推進事業	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後や週末等に子どもたちの安全・安心な活動拠点を設け、地域住民の参画を得ながら子どもたちの健全育成を図るための補助事業や委託事業などを実施した。 ・補助事業 <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室実施市町 14市町50教室 放課後子ども教室備品整備事業 2市町7教室 放課後子ども教室指導員等研修会(開催数：1回 参加者数 90名) 放課後児童クラブ指導員等ブロック研修会・指導員等研修会(開催数：5回 参加者数：73名) ・委託事業 <ul style="list-style-type: none"> 放課後子ども教室実施市町村 17市町村55教室 	教育庁
	子どもを犯罪から守る総合対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・みやぎSecurityメールを配信し、子ども対象声かけ事案等の発生状況等を防犯情報として提供した。 ・県警ホームページにおいて子ども安全情報を掲示した。 ・幼稚園・小学校・中学校において、不審者侵入対応訓練を実施した。 ・平成23年10月にみちのく湖畔公園で開催された子育てイベントにおいて、子どもの犯罪被害防止広報を実施した。 ・ご当地ヒーロー「ダッチャー」を起用した被害予防ポスター、セルフディフェンスのリーフレット作成、防犯広報を実施した。 ・小学校、中学校、高等学校等において寸劇等による防犯教室、非行防止教室等を実施した。 	警察本部

ハ 子ども110番の家等の設置促進	子どもを犯罪から守る総合対策の推進	・子ども110番の家の整備を行った。	警察本部
二 子どもに関する安全情報の共有	学校警察連絡協議会連絡会	・学校と警察が情報交換を行い、児童生徒の健全な育成を図るため、学校警察連絡協議会を開催し、各警察署管内の学校警察連絡協議会代表校の情報交換や研修会を実施した。 (開催数：2回 参加者数：77名)	教育庁 警察本部

推進項目 (6) 子どもに関する安全教育の推進

【事業実績の概要】

- ・青少年健全育成県民総ぐるみ運動を展開し、県民の青少年健全育成に対する意識の高揚を図りました。
- ・学校における防犯教室や非行防止教室を積極的に開催しました。
- ・インターネットや携帯電話を介して犯罪被害に遭うこと予防するための取組を実施しました。
- ・防犯に関する家庭の教育力の向上を図りました。

推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 子どもの健全育成	青少年健全育成県民総ぐるみ運動	・青少年健全育成県民総ぐるみ運動推進会議を開催し、青少年健全育成に携わる機関・団体の連携の強化を図った。 ・青少年健全育成に関する啓発資料を配付・貸出し、県民の青少年健全育成に対する意識の高揚と醸成を図った。	環境生活部
	教育相談充実事業	・問題を抱える児童生徒への支援及び問題行動等の未然防止・早期対応のために小中学校にカウンセラー等を派遣等を行った。 ・小・中学校スクールカウンセラーの派遣 (中学校 派遣校数：150校、相談件数：22,736件 小学校 派遣校数：307校、相談件数：6,735件) ・専門カウンセラーの教育事務所・地域事務所への配置 (配置数：9人 相談件数：1,381件) ・適応指導教室への大学生ボランティアの派遣 (派遣先：7教室 派遣数：8人 派遣回数：37回)	教育庁
	高等学校スクールカウンセラー活用事業	・生徒・保護者や教職員の相談に応じ、生徒の悩み等の解消を図るとともに、各学校の教育相談体制の充実に助言を与えることにより生徒の健全育成に資するため、県立高等学校・特別支援学校に専門カウンセラーを配置した。 ・全県立高等学校・県立特別支援学校へのスクールカウンセラーの配置 (配置校数：高等学校77校、特別支援学校3校 配置数：1校当たり年22回、1回5時間 相談件数：14,146件) ※ 被災地域においては、要請に応じ、通常配置のカウンセラーとは別にカウンセラーを派遣 (第Ⅰ期17校11名、第Ⅱ期11校9名)。 ・スクールカウンセラーと各学校の担当者が講話・協議・研修等を行う連絡会議の開催(開催数：2回) ・スクールカウンセラーによる生徒・教員・保護者向け講演会・研修会の開催(開催数：338件)	教育庁
ロ 子どもの発達段階に応じた安全教育の推進	若者対象消費生活出前講座	・携帯電話サイトやインターネットサイトを媒体とした不当請求トラブルや、ショッピング及びオークションでのトラブルを未然に防止するために、県消費生活センター及び各県民サービスセンターで若者向け出前講座を実施した。(開催数：22回)	環境生活部
	青少年を取り巻く有害環境対策事業	・携帯電話に係るトラブルを未然に防ぎ、正しい利用の在り方や家庭におけるルール作り等の普及・啓発を図るため、小・中学校からの要請に応じて生徒向けのフィルタリング利用についての研修会に講師を派遣した。	教育庁
	みやぎの安全教育推進プログラム策定事業	・東日本大震災の教訓を生かした安全教育を総合的かつ体系的を進めるための「みやぎ学校安全基本指針(仮称)」の策定に着手した。	教育庁
	ネット被害未然防止対策事業	・携帯電話やインターネット等の利用における情報モラルを身に付けさせるとともに、いじめ問題等の新たな温床となっている学校裏サイトの検索・監視を実施し、児童生徒のネット被害を未然に防止した。 ・学校裏(非公式)サイトの監視の実施 (対象校：551校(小学校307校、中学校150校、高等学校77校、特別支援学校17校) 投稿監視件数：979,866件) ・相談窓口紹介カードの作成・配布(配布先：県内公私立学校生徒・職員 配布数：30万枚) ・ネットパトロールスキルアップ研修会の開催(参加校：42校)	教育庁

	ネット被害未然防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> インターネット上の情報を取捨選択して活用する能力の向上とモラル教育の充実を図るため、小・中・高校生等を対象とした非行防止教室等を実施した。 各高等学校が実施するネット被害防止のための講演会への講師派遣（派遣校数：32校） 	警察本部
	子どもを犯罪から守る総合対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園、小・中学校において、防犯ボランティア団体等と連携した指人形、寸劇等を交えた分かりやすい防犯教室、不審者侵入対応訓練を実施した。 幼児、小学生児童対象の被害防止リーフレットを配布した。 小学校・中学校・高等学校における防犯教室、非行防止教室等の実施。 	
ハ 家庭における子どもの安全教育的支援	協働教育プラットフォーム事業（家庭教育支援）	<ul style="list-style-type: none"> 家庭の教育力の向上を図るため、家庭教育サポートチームを設置し、家庭の教育力の向上のための講座の開催や家庭における教育に関する相談に対応したほか、親の学び塾を開催した。 家庭教育サポートチームの設置（設置数：6市町村 構成員数：105名） （家庭教育講座 開催数：66回 参加者数：2,615人 相談対応件数：53回 相談者：延べ148人） 親の学び塾の開催（開催数：101回 参加者数：5,203人） 	教育庁
	ネット被害未然防止対策事業	<ul style="list-style-type: none"> 携帯電話のフィルタリングの普及促進のため、新入学時の保護者説明会等の学校行事に参加し、保護者に対して携帯電話のフィルタリングの必要性等について啓発活動を実施した。 	警察本部
ホ 困難を抱える子どもの立ち直り等を地域で支援	在学青少年育成員配置事業	<ul style="list-style-type: none"> 在学青少年育成員を配置した。 （配置先：5教育事務所・2地域事務所 配置数：8人） 	教育庁

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

3 女性, 高齢者, 障害者, 及び外国人等の安全対策

推進項目 (7) 地域で見守る女性, 高齢者, 障害者及び外国人等の安全対策

【事業実績の概要】

- ・DVやストーカーなど女性が対象になりやすい犯罪を予防するための普及啓発を実施しました。
- ・高齢者向けの消費者トラブルや悪質商法についての出前講座を開催しました。
- ・障害者に係る権利相談窓口を運営しました。
- ・外国人向けの防犯講習や防犯に関する普及啓発を実施しました。

推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 女性に対する安全教室の充実	安全・安心まちづくり広報啓発事業	・女性の犯罪被害防止のための普及啓発リーフレットを作成し、県内の全高等学校、専門学校等の女子生徒向けに約43,000部を配布した。	環境生活部
	DV予防啓発事業	・DV防止法の趣旨や相談機関の周知を図るため、一般県民向けリーフレットを作成し(10,000部)、関係機関等で配布した。 ・若年層に対する啓発を推進するため、高校生向け(30,000部)及び中学生向け(26,000部)のリーフレットを作成し、県内各校へ配布した。 ・県内の専門学校(看護学校等)でDV被害に関する出前講座を実施した。(開催数:5回 参加者数:527人)	保健福祉部
	安全安心まちづくりの推進	・大学において女性を対象とした犯罪被害防止のための防犯講話を実施した。(開催数:3回) ・相談者に対し、DV・ストーカー事案の危険性や保護命令制度の積極的な説明を実施し、意識啓発を図った。 ・各種会合を利用し、女性に対するストーカー・DV被害に関する防犯講話を実施した。 ・地下鉄ホーム内に設置された電子ペーパーディスプレイを活用し、ストーカー・DV被害防止広報を実施した。	警察本部
ロ 高齢者の見守り活動の推進	高齢者対象消費生活出前講座	・高齢者が遭いやすい消費者トラブルや悪質商法について紹介し、トラブルを未然に防止するための出前講座を実施した。(開催数:53回)	環境生活部
	高齢者虐待対策事業	・高齢者虐待防止への理解を深めることを目的とした「高齢者権利擁護に関する講演会」を開催した。(開催数:4回) ・啓発パンフレット「高齢者のあんしん生活」を1,000部作成し、市町村の相談窓口へ配布した。 ・相談事業を実施した。	保健福祉部
	安全安心まちづくりの推進	・老人クラブ等をはじめとした高齢者が集う機会を利用して、防犯講習や防犯広報チラシの配布を実施した。	警察本部
ハ 障害者の見守り活動の推進	障害者110番	・障害者の権利擁護等に関する相談窓口を週6日運営した。(相談件数:679件)	保健福祉部
	共同生活援助共同生活介護事業	・障害者が共同し、地域住民の一員として住民と連携した生活を送ることを援助するため、地域における生活基盤となる共同生活援助・共同生活介護事業所の入所定員として1,799人分を確保した。	
ニ 外国人等への見守り活動の推進	みやぎ外国人相談センター設置事業	・外国人県民やその家族等の困りごとに対応する相談センター(6カ国語)を設置・運営した。(相談件数:560件) ※ 震災発生後は、緊急体制として各相談員に携帯電話を支給し、毎日全ての言語での相談対応を行った。	経済商工観光部
	安全安心まちづくりの推進	・留学生等の来日外国人に対する防犯講習を実施した。 ・留学生向けに多言語で記述したストーカー・DV被害防止かわら版を作成、配布した。	警察本部

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

4 学校, 通学路等の安全対策の推進

推進項目 (8) 安全な学校・通学路づくり			
<p>【事業実績の概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> 通学路の安全を見守るスクールガードを養成しました。 地域ぐるみの通学路の点検を行いました。 			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 学校等の施設の安全対策(構造, 設備, 管理)の推進	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業	・スクールガードを養成するため, 講習会を6市町で開催した。 (参加者数: 195人)	教育庁
□ 地域と連携した通学路等の安全点検と死角箇所改善等のための環境整備	子どもを犯罪から守る総合対策の推進	・学校, PTA, 防犯ボランティア団体と連携した危険箇所の点検や環境浄化活動を実施した。	警察本部

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

5 犯罪の防止に配慮した安全な道路、公園、駐車場、住宅、深夜商業施設等の普及

推進項目 (9) 犯罪の防止に配慮した安全な道路、公園、駐車場等の普及			
【事業実績の概要】			
<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関と連携し、防犯ロードを整備しました。 ・自転車の盗難防止のためのキャンペーンを行いました。 			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 道路、公園、駐車場等の見通しの確保、高照度照明施設等の整備促進	道路維持補修事業	<ul style="list-style-type: none"> ・安全な交通を確保した。 ・管理者等による道路の巡回を実施した。 	土木部
	交通安全施設整備事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の見通しを確保した。 	
	道路改良事業	<ul style="list-style-type: none"> ・道路の見通しを確保した。 	
	安全安心まちづくりの推進	<ul style="list-style-type: none"> ・宮城県防犯協会連合会、仙台市と協働し、仙台市青葉区内に高照度防犯灯・緊急通報装置を整備した。 	警察本部
□ 自動車・自転車の盗難防止対策の推進	駐輪場の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・刑法犯認知件数を押し上げている自転車盗を抑止するため、駅・大型商業施設等の管理者対策を推進した。 ・関係機関・団体と連携して街頭防犯キャンペーン、チラシ配布を行った。 	警察本部

推進項目 (10) 犯罪の防止に配慮した安全な住宅の普及			
【事業実績の概要】			
<ul style="list-style-type: none"> ・防犯設備士協会と連携し、防犯性能の高い住宅部品の普及を図りました。 ・「マンション管理支援ネットワーク仙台・みやぎ」と連携し、マンション居住者への防犯性能の高い住宅部品の普及を図りました。 			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 防犯性の高い建物部品の普及	犯罪に強い住宅街の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯設備士協会等と連携し、防犯性能の高い住宅部品の普及・広報を図った。 ・防犯講話等の機会において、侵入盗被害防止策として、防犯性能の高い住宅部品の勧奨した。 	警察本部
□ 防犯モデルマンション認定制度等の導入促進	県営住宅及び特定公共賃貸住宅からの暴力団員の排除	<ul style="list-style-type: none"> ・県営住宅及び特定公共賃貸住宅の適切な管理のため、条例に基づき、入居者等が暴力団員に該当するかどうかを確認を実施した。(暴力団員に該当する者1名について、県営住宅への入居を拒否した。) 	土木部
	犯罪に強い住宅街の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・「マンション管理支援ネットワーク仙台・みやぎ」と連携し、マンション居住者への防犯性能の高い住宅部品の普及を図るとともに防犯情報の提供を実施した。 	警察本部

推進項目 (11) 犯罪の防止に配慮した安全な深夜商業施設等の普及			
【事業実績の概要】			
<ul style="list-style-type: none"> ・深夜スーパーやコンビニエンスストア、飲食店等に対する防犯指導を実施しました。 ・コンビニエンスストアなどの深夜商業施設へ防犯情報を提供しました。 			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 深夜商業施設等への防犯機器等の普及促進	犯罪の防止に配慮した施設の普及	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯機器導入による安全対策と非常時の対応要領の指導のため、深夜スーパー及びコンビニエンスストア、飲食店等に対する防犯指導を実施した。 	警察本部
□ 深夜商業施設等に対する安全情報の提供、安全対策の啓発	地域のセーフティステーション化の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・みやぎSecurityメールを活用し、随時、防犯情報の提供を実施した。 ・コンビニエンスストア防犯連絡協議会を開催して安全情報の提供及び安全対策の啓発に努めた。 	警察本部

犯罪のないみやぎ安全・安心まちづくり基本計画～平成23年度事業(取組)の実績～

6 犯罪の被害にあわないまちづくりとホスピタリティのある地域環境づくり

推進項目 (12) 繁華街等の環境整備			
【事業実績の概要】 ・防犯ボランティアとの連携による繁華街の防犯パトロールや環境美化活動を行いました。 ・県民も参加した違法広告物の撤去を行いました。			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 街の美観を著しく阻害する違法広告物、落書き等を許さない環境づくり	みやぎ違反広告物除却サポーター制度	・2,727人が参加し、1,571枚の違法なはり紙を除去した。	土木部
	街並み改善による環境浄化	・防犯ボランティア団体と合同による防犯パトロールを活動を推進した。 ・国分町クリーンアップ作戦等をはじめとした環境美化活動を実施した。	警察本部
ロ 犯罪に利用されないための空地、空家、空店舗対策の推進	安全安心まちづくりの推進	・自治体、関係機関・団体と連携し空き地等のパトロール活動を展開した。	警察本部

推進項目 (13) 観光地における情報提供の充実			
【事業実績の概要】 ・観光スポットでの防犯ポスターの掲示やチラシの配布により、観光客の犯罪被害防止に取り組みました。			
推進方策	事業(取組)	事業内容	担当部局
イ 訪れる人にとって分かり易い案内看板、パンフレット等の普及	安全安心まちづくりの推進	・自治体と連携し、官公署、旅館等において防犯ポスターの掲示や広報チラシを配布した。	警察本部
ロ 観光案内所等での安全情報の提供	安全安心まちづくりの推進	・観光案内所等で犯罪発生情報・防犯情報を提供するため、JR各駅、観光案内所等において、防犯ポスターの掲示や広報チラシの配布を実施した。	警察本部